

製品安全データ

会社名 大一産業株式会社
住所 兵庫県神戸市中央区元町通5-1-20
電話番号 078-351-2561 FAX番号 078-351-2631

改訂 2012年10月23日

MSDS-No. 0096

名称(製商品名) ファースト・グリスクリーナー

物質の特定 単一製品・混合物の区分 ; 混合物

品名 : 業務用焼き焦げ用強力洗浄剤

	化審法	CAS No.	配合量
成分 : 水酸化ナトリウム	1-410	1310-73-2	1~5%
水酸化カリウム	1-369	1310-58-3	1~5%
アルキルベタイン			
グリコール系溶剤			
アルキルジメチルアミンオキサイド			
カルボン酸塩			
水			

国連分類 : 危険物に該当しない。

危険・有害性の分類 分類の名称 : 分類基準に該当しない。

危険性 : 水溶液であり、引火、爆発の危険はない。

有害性 : 眼、皮膚に対する刺激性がある。皮膚に触れると腐食される危険性がある。

環境影響 : 強アルカリ性で有害な影響を与える可能性がある。漏出した時は、魚介類、及び水生生物に対して特に注意する。

応急措置 目に入った場合 : 豊富な洗浄水で最低15分間眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受けること。

皮膚に付着した場合 : 強アルカリ性な為、汚染された衣服を脱ぎ、付着又は接触部を多量の水で15分以上洗い、速やかに医師の診断を受ける。

吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。ひどい場合は直ちに

医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出し、多量の水で口の中を十分に洗浄し、多量の水を飲ませる。
意識があっても無理に吐かしてはならない。速やかに医師の診断を受ける。

火災時の措置 消火方法 : 水溶液であり引火性、燃焼性の恐れはないが、乾燥して着火した場合には、保護具を着用して、風上から消火する。

消火剤 : 水、粉末消火剤、二酸化炭素、アルコールが有効である。

漏洩時の措置 ・ゴーグル、ゴム手袋等の保護具を着用して、ウエス等に吸収させるか、真空で吸い取るなどしてから容器に回収する。残りは多量の水で洗い、排水は水質汚濁防止法等に適合するように十分留意し、適切な処理をする。

取り扱い及び取扱上の注意

取扱い : 眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用し作業する。酸と接触した場合には発熱する。アルミニウム、スズ、亜鉛を腐食する。また、それらの金属と反応し、爆発性のある水素ガスを発生する。

保管 : 直射日光、湿気を避け、風通しのよい場所で密栓して保管する。アルカリ性の為、酸性製品とは同一場所に貯蔵しない。強アルカリに耐えるコンクリートの床がある場所に貯蔵する。

暴露防止措置 管理濃度 : 決められていない。
許容濃度 : 2 mg/□ (水酸化ナトリウム) : 日本産業衛生学会 (1992年度) TWA 2 mg/□ (上限値・水酸化ナトリウム)
ACGIH (TLV) (1992年度版)

設備対策 : 取扱については、できるだけ全体換気を適正に行うことが望ましい。
出来ない場合は局所排気装置を設ける。

作業所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示することが望ましい。

保護具 : 保護手袋・・・ゴム手袋

保護眼鏡・・・ゴーグル型保護眼鏡

保護衣・・・定められた作業衣、必要に応じてゴム長靴を着用。

物理/科学的性質 外観等 : 赤色透明粘性液体、僅かな特異臭

蒸気圧 : 未測定

沸点 : 未測定

揮発性 : なし

融点 : 未測定

比重 : 1.09

液性 : アルカリ性 (pH : 約 13)

溶解度 : 水に任意の比率で溶解

危険性情報
(安定性・反応性) 引火点：なし 発火点：なし
爆発限界：なし
可燃性：消防法、危険物第2類に該当せず。
発火性：自然発火なし。
自己反応性・爆発性：なし。
安定性・反応性：通常取扱において安定

有害性情報 皮膚腐食：腐食作業がある
刺激性（皮膚、眼）：刺激作用があり、眼、皮膚、粘膜で炎症をおこすことがある。
感作性：皮膚感作性あり。
他、該当情報なし。

環境影響情報 該当情報なし。

廃棄上の注意 空容器を廃棄する場合は、残存内容物を水で洗浄後廃棄する。
多量の本品を廃棄する場合には、一定容器にとりまとめ産業廃棄物処理免許を持つ処理業者に依頼し処理する。

輸送上の注意 取扱注意事項の注意の項の記載による他、運搬に際しては容器・包装に漏れないこと
確かめ、転倒、落下、損傷、がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
長時間の直射日光及び雨等を避けるよう箱型積載車がよい。
その他、関係法規の定めるところに従う。

主な適用法令

労働安全衛生法施行令

別表第9名称を通知すべき有害物 318 (水酸化ナトリウム) 含有量 1～5%

別表第9名称を通知すべき有害物 315 (水酸化カリウム) 含有量 1～5%

その他

記載内容の取扱 記載内容は作成時点で入手した資料、データ等に基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質等の値は保証値ではありません。また注意事項は通常的な取扱を対象にしたもので、用途、用法に適した安全対策等を実施して下さい。